

事業計画の重点

(1) 会員・研究者の確保

- ① 10 団体の加入と個人会員 100 人をめざします。
- ② 研究者の加入を推進し、調査研究活動を前進させます。
- ③ 学生・若者の加入を重視し、アルスヴィータの研修や教育プログラムに参加して成長し、医療・福祉の担い手になるよう支援します。

(2) 剰余の確保

- ① 創業時の欠損を解消し、剰余を確保します。
- ② 売上高 3,000 万円をめざして事業活動を広げます。

(3) 職員の確保

- ① 事業を広げるために、職員 2 名を採用します。
- ② 業務分担を行い、本格的な事業基盤を整備します。

部門別事業計画

① 調査・研究部門

- 沖縄県南大東村からの委託で「第7期高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画」の策定を支援します。
- 沖縄県多良間村での「沖縄県地域福祉推進コーディネーター事業」に基づく、高齢者要求調査の受託を目指します。
- 伊是名村など他の自治体での「沖縄県地域福祉推進コーディネーター事業」を支援します。

② コンサルティング部門

- 医療・介護事業を行う生協の経営コンサルティング事業にとりくみます。

- 経営指標の分析を行う経営コンサルティングを月額3万円（税抜き）で実施します。当面、関東と関西でそれぞれ5事業所程度で開始します。
- 可能性のあるところで、「人材確保支援」、「MBO（目標管理）導入支援」を実施します。

③ 教育・研修部門

- 引き続き、医療・福祉に関するセミナーを実施します。
- 医療・福祉事業者の幹部・後継者育成のための連続講座（塾）を開始します。
- 他の団体と共同して、北欧（デンマーク、フェインランドなど）の介護や住宅福祉を視察するツアーを開催します。
- 若者や学生などと協力して、ネパールでの医療や教育の実態を視察し、ネパールのNPO活動を支援する見学ツアーを開催します。

④ 出版部門

- アルスヴィータの考え方を広める出版活動を重視し、年間で5冊の書籍を出版します。
- 動画サイトやDVDなどでの情報発信を行います。

2016 年度予算案

一般社団法人地域医療・福祉研究所 損益計算書

科 目	金 額 (円)	
売上高		
役務総収益	15,000,000	
付帯収入	800,000	
売上原価		
売上総利益	15,800,000	
販売費及び一般管理費		
役員報酬	2,400,000	2 人
給料手当	3,600,000	2 人
会議費	250,000	
保険料	16,000	
旅費及び交通費	5,000,000	沖縄 南大東 多良間
通信費	200,000	
消耗品費	184,000	
事務用品費	50,000	
印刷費	250,000	
水道光熱費	30,000	
不動産賃貸料	588,000	事務所 49,000 円/月
交際費	200,000	
業務委託費	1,200,000	ホームページ・会計事務
広告宣伝費	300,000	所
雑費	320,000	出版広告
営業利益	1,500,000	
営業外収益		
受取利息	100	
経常利益	1,500,100	

2016 年度活動計画案

年 月	行 事	定例研究会・理事会等
2016 年		
4 月	23 診療報酬改定対応セミナー	理事会①
5 月	10 「南大東村に共生ホームをつくろう」出版 23 南大東村高齢者保健福祉計画策定～ 25 多良間村高齢者要求調査～	
6 月		23 (木) 定例研究会 23 (木) 社員総会②
7 月	幹部学校開催①	28 (木) 定例研究会
8 月		25 (木) 定例研究会
9 月	ネパールツアー (3 月に延期の可能性あり)	23 (金) 定例研究会 理事会②
10 月	北欧視察ツアー	27 (木) 定例研究会
11 月	幹部学校開催②	24 (木) 定例研究会
12 月		22 (木) 定例研究会
2017 年		
1 月	幹部学校開催③	26 (木) 定例研究会
2 月		23 (木) 定例研究会 理事会③
3 月	幹部学校開催④	23 (木) 定例研究会